

公立大学法人和歌山県立医科大学 業務実績報告書 作成要領（案）

業務実績報告書作成要領は、和歌山県公立大学法人評価委員会（以下「評価委員会」という。）が定めた「中期目標期間における業務実績評価（総括評価）に係る実施要領」及び「各事業年度における業務実績評価（年度評価）に係る実施要領」に基づき、公立大学法人和歌山県立医科大学（以下「法人」という。）が作成し、評価委員会に提出する業務実績報告書の記載方法等について定めたものである。

法人にあつては、この作成要領に基づき業務実績報告書を作成すること。

1. 全体的な留意事項

- ・総括評価及び年度評価は、法人から提出された業務実績報告書等を基に評価委員会が実施することから、自己点検・評価を着実に実施し作成すること。
- ・年度計画の達成状況をより具体的かつ客観的に表すため、業務実績は原則、数値で示し記載すること。
- ・数値で示すことができない事項は、達成状況が分かるよう具体的に記載すること。
- ・年度計画の達成により、中期目標及び中期計画がどこまで達成できたかを検証し、記載すること。
- ・業務実績報告書は、法人による社会への説明責任の観点から、簡潔・明瞭かつ分かりやすい表現で記載すること。

2. 大学の概要

大学の概要は、評価を実施するにあたって大学の全体像を把握するとともに、社会に分かりやすく紹介するためのものである。

この趣旨を踏まえ、以下の内容構成によって簡潔に記載すること。なお、原則として、評価対象年度末現在で記載すること。

(1) 現況

①大学名

大学の名称を以下のように記載すること

公立大学法人〇〇大学

②所在地

大学の本部の所在地・キャンパス所在地をそれぞれ記載すること。

③役員の状況

役員の状況（非常勤を含む。）を記載すること

④学部等の構成及び学生数

設置されている学部・研究科等及び学生数を記載すること。

なお、学生数は、平成24年5月1日現在の学生数（学部学生・大学院生数ごと、留学生数を（ ）書きで内数記載）を記載すること（学校基本調査と同数）。

⑤教職員数

平成24年5月1日現在の教員数及び職員数（本務者）を記載すること（学校基本調査と同数）。

(2) 大学の基本的な目標等

中期目標の前文を転載すること。このほか、大学の特徴として記載すべきことがあれば記載する。

3. 全体的な状況

年度計画の項目別の実施状況を踏まえつつ、法人の事業年度の業務の実績を総括し記載すること。

また、中期計画の全体的な進捗状況、各項目別の実施状況のポイント、各項目に横断的な事項の実施状況などについても記載すること。

特に、

- ・学長のリーダーシップの下、機動的・戦略的な大学運営を目指した取組
- ・県民や社会に対する説明責任を重視した社会に開かれた大学運営を目指した取組
- ・教育研究等の質の向上に向けた特色ある取組
- ・安定した法人経営又は病院経営を進めるための運営及び財務における取組

等については積極的に記載すること。また、できるだけ分かりやすく、数値データ等も含めて簡潔に記載すること。

4. 項目別の状況

(1) 年度計画の実施状況（小項目毎の実施状況）

- ・各項目の年度計画の実施状況とその成果及び効果を具体的に記載すること。

その際、①どのような取組を、②どの程度行い、③その結果どのような成果が得られたか、という点が明らかになるよう、数値データ等を用いて記載すること。

前年度からの改善点、中期目標期間中における変化が分かるよう、前年度とのデータ比較、6年間の推移を表した数値データ等については積極的に添付すること。

なお、数値データ等によることができない事項は、客観的に実施状況が把握できないよう具体的な取組を記載すること。

- ・特記事項として、以下に掲げる項目については、原則記載すること。

①前年度の評価結果を踏まえた改善に向けた取組み

②特色ある取組みや特筆すべき優れた実績を上げた取組み

③法人化のメリットを活用した財務、組織、人事などの面での特色ある取組み

④他の大学にはない教育研究に関する特色ある取組み

⑤顕著な実績又は特に優れた成果が認められる取組み（自己評価Ⅳ）の状況

⑥中期計画の達成に向け遅滞が生じている取組み（自己評価Ⅱ・Ⅰ）の状況及び遅滞が生じている理由

(2) 自己評価

- ・達成状況を項目ごとにⅣ・Ⅲ・Ⅱ・Ⅰの4段階で自己評価すること。
Ⅳ…年度計画を上回って実施している（特に優れた実績を上げているもの等）。
Ⅲ…年度計画を十分に実施している。
Ⅱ…年度計画を十分には実施していない。
Ⅰ…年度計画を大幅に下回っている。又は、年度計画を実施していない。

5. その他

別途提出の必要な資料等については、必要に応じ別に定める。